

28年度より敬老祝金の支給を廃止

高齢者福祉事業の財源の一部にするため

12月定例会
11月26日～12月14日

第4回定例会では、「敬老祝金支給条例の廃止」や「国民健康保険条例の一部改正」など、20議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

敬老祝金支給条例廃止の効果は
28年度の試算では、約2,863万円となり、医療、介護、予防、住まい、生活支援などが一体的に提供できる『地域包括ケアシステム』構築などの財源の一部に充当されます。

主な議案審議

◆畑地かんがい施設整備事業分担金徴収条例

事業費の一部に充てるため、受益者から分担金を徴収しようとするもの

《賛成総員で原案可決》

畑地かんがい施設整備事業の役割と内容は、

畑作地帯に農業用水を安定的に供給し、農作物の品質と生産性の向上のため、昭和50年代前半から堀兼地区を中心に10地区で井戸施設を整備してきたもの。

条例整備の効果は、

条例の整備で国の補助事業が活用でき、市が実施主体となつて施設の更新事業を実施できる。施設利用組合の費用負担は、補助対象額を除く総事業費の2分の1に軽減される。

◆敬老祝金支給条例の廃止

今後の福祉施策のため、80歳、88歳、99歳に支給する敬老祝金を廃止するもの

《賛成多数(18名)で原案可決》

廃止に至った経緯は、財政状況が厳しく、介護や医療などの経費の増加も見込まれ、より多くの高齢者福祉事業の財源の一部とするため、廃止するもの。

金額や支給対象年齢の変更などで対応している市町村もあるが、さまざまなケースの検討を行ったが、高齢化のスピードが非常に速く、高齢者の医療介護などの費用も増加することが予想され、早期に諸制度の見直しが必要になったため廃止とした。

今後、長寿を迎える方々にどのような形で敬意を示すのか。

長寿者家族慰労品等支給事業を見直し、敬老の気持ちを示す「敬老祝品」を贈る方策を講じていく。

反対討論
日本共産党 大沢えみ子



青々としたサトイモ畑

◆地域スポーツ施設及び狭山台図書館の指定管理者の指定 当該施設の指定管理者を一括で指定するもの

《賛成多数(16名)で原案可決》

一括指定のメリットは、今回の候補者からの提案では、図書資料とスポーツを結び付ける事業などが提案されており、相乗効果が図られると期待している。

図書館の指定管理の問題が全国的にも起こっているが、選書の権限は、

公平性や偏りのない収集選書とするため、指定管理者の提案も参考として中央図書館が引き続き選書を行う。

◆学童保育室の指定管理者の指定

学童保育室の指定管理者を指定するもの

《賛成総員で原案可決》

公募ではなく相手を限定

する特命とした理由は、

安全で安心できる放課後の児童の居場所として、地域の実情に即した健全な運営が求められることから、長年にわたり地域で子育て支援や青少年の健全育成などに取り組んできた、NPOなどの団体を特命で候補者に選定したもの。

◆国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険の安定した財政運営のため、賦課限度額などを改定するもの

《賛成多数(15名)で原案可決》

どのくらい国民健康保険税を上げるのか。
年額一人当たり9千686円、一世帯当たり1万6千692円、全体で11.99%の改定で、総額約4億2千万円である。

◆医療費の抑制のために



多子世帯保育料軽減事業の内容と対象は、
対象児童は、認可保育所、認定こども園、地域型保

何を行ってきたのか。

特定健康診査などの受診率向上対策として、通知や電話による受診勧奨に加え、テレビやラジオCMも活用した。26年度からは、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額通知で利用促進を図った。また、生活習慣病重症化予防対策事業の実施により医療費の削減に努めてきた。

反対討論

無所属 高橋ブラクソン久美子
日本共産党 大沢えみ子

◆一般会計補正予算

《賛成多数(18名)で原案可決》

私立小山台保育園の耐震補強があるが、これ以外の保育所はどの程度、耐震工事が進んでいるのか。
公立を含め、今回ですべての保育所が改修工事を完了する。

都市計画管理事業費で、用地の買収案は、幅員9メートルの延長74メートルとあるが、買収後の計画は、
入間小学校跡地から入間小学校跡地となる通路としての利用を考えている。

育事業所に入所する児童のうち、生計同一世帯で、3人以上の兄弟姉妹がいる場合に、3人目以降で0歳児から2歳児までの児童。補助金額は、対象児童を約140人、一人年額8万5千円を見込んでおり、給付は今年度末までを目標に対応したい。

小児科の二次救急医療体制で日曜日の診療は、
日曜日の昼間の時間帯は、来年の1月から第1週を狭山厚生病院、第3週を入間川病院、第4週を埼玉石心会病院で担当。残りの第2週と第5週と夜間は未決定だが、担当病院確保のため、狭山保健所を中心に、構成3市で連携していく。

小児科の二次救急医療体制で日曜日の診療は、

日曜日の昼間の時間帯は、来年の1月から第1週を狭山厚生病院、第3週を入間川病院、第4週を埼玉石心会病院で担当。残りの第2週と第5週と夜間は未決定だが、担当病院確保のため、狭山保健所を中心に、構成3市で連携していく。

都市計画管理事業費で、用地の買収案は、幅員9メートルの延長74メートルとあるが、買収後の計画は、
入間小学校跡地から入間小学校跡地となる通路としての利用を考えている。



いるまがわ大橋の橋りょう

橋りょう費を前倒して行う工事内容は、

今後の橋りょう長寿命化に関わる修繕工事は、大規模修繕更新補助を活用している。また、大橋の修繕工事費の事業期間を1年間短縮する予定。修繕工事の内容は、舗装の打ち替えや桁の塗装工事、ひび割れの補修などを予定している。

— その他の議案 —

《いずれも原案可決》

◆一部改正 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例、市税条例等、学童保育室条例、市営住宅条例、狭山市駅東口土地区画整理事業施行に関する条例
◆その他 指定管理者の指定(3件)、市道路線の認定・廃止(4件)